

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

Ⓜ

外国語 [英語 (リスニング)] (100点 / 30分)

注意事項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 2 ICプレーヤーは監督者の指示に従って操作しなさい。指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。
- 3 ICプレーヤーのすべてのボタンは、ランプが光るまで長く押し続けなければいけません。ランプが光る前に指を離してしまった場合は、やり直すことができますので、もう一度、長く押し続けなさい。
- 4 音声の停止等のICプレーヤーの不具合や、問題冊子の異常で解答に支障がある場合は、ためらわずに黙って手を高く挙げなさい。監督者が筆談用の用紙を渡しますので、トラブルの内容を記入しなさい。試験が終わってから申し出ることはできません。
- 5 この試験では、聞き取る英語の音声を2回流す問題と、1回流す問題があります。流す回数は下の表のとおりです。また、流す回数は、各問題の指示文にも書かれています。

問題	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
流す回数	2回	2回	1回	1回	1回	1回

- 6 問題音声には、問題文を読むため、または解答をするために音の流れない時間があります。「作動中ランプ」が光っていれば故障ではありません。

この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

7 解答は、設問ごとに解答用紙にマークしなさい。問題冊子に記入しておいて、途中や最後にまとめて解答用紙に転記してはいけません（まとめて転記する時間は用意されていません）。

8 解答用紙の汚れに気づいた場合は、そのまま解答を続け、解答終了後、監督者に知らせなさい。解答時間中に解答用紙の交換は行いません。

9 解答時間中は、IC プレーヤーの操作方法や試験問題に関する質問は一切受け付けません。

10 不正行為について

① 不正行為に対しては厳正に対処します。

② 不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者がカードを用いて注意します。

③ 不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。

11 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

なお、IC プレーヤー、イヤホン及び音声メモリーは、すべて回収します。

試験問題は、次ページからです。

英 語 (リスニング)

(解答番号 ~)

第 1 問 (配点 25) 音声は 2 回流れます。

第 1 問は A と B の二つの部分に分かれています。

A 第 1 問 A は問 1 から問 4 までの 4 問です。英語を聞き、それぞれの内容と最もよく合っているものを、四つの選択肢 (①~④) のうちから一つずつ選びなさい。

問 1

- ① The speaker couldn't find a seat on the bus.
- ② The speaker didn't see anybody on the bus.
- ③ The speaker got a seat on the bus.
- ④ The speaker saw many people on the bus.

問 2

- ① The speaker will ask Susan to go back.
- ② The speaker will go and get his phone.
- ③ The speaker will leave his phone.
- ④ The speaker will wait for Susan.

問 3 3

- ① The speaker found his suitcase in London.
- ② The speaker has a map of London.
- ③ The speaker lost his suitcase in London.
- ④ The speaker needs to buy a map of London.

問 4 4

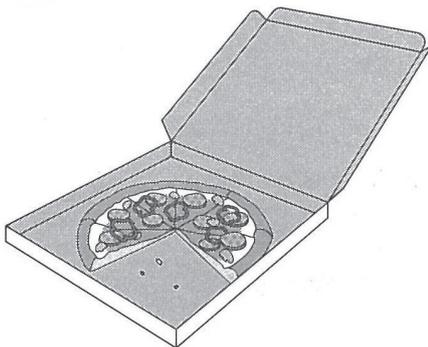
- ① Claire cannot meet Thomas for lunch this Friday.
- ② Claire hardly ever has lunch with Thomas on Fridays.
- ③ Claire usually doesn't see Thomas on Fridays.
- ④ Claire will eat lunch with Thomas this Friday.

これで第 1 問 A は終わりです。

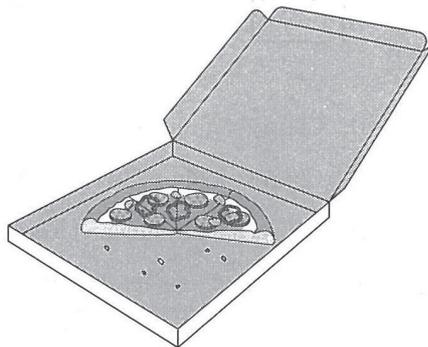
B 第1問Bは問5から問7までの3問です。英語を聞き、それぞれの内容と最もよく合っている絵を、四つの選択肢(①~④)のうちから一つずつ選びなさい。

問5 5

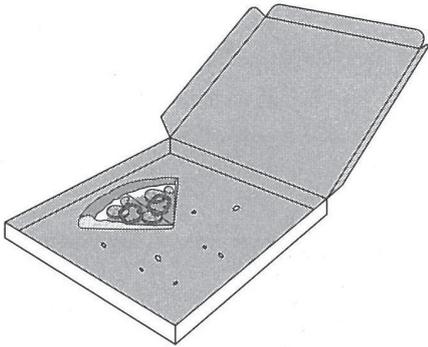
①



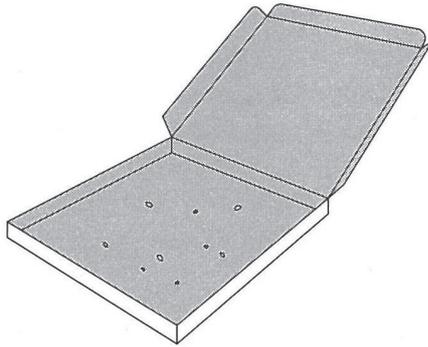
②



③

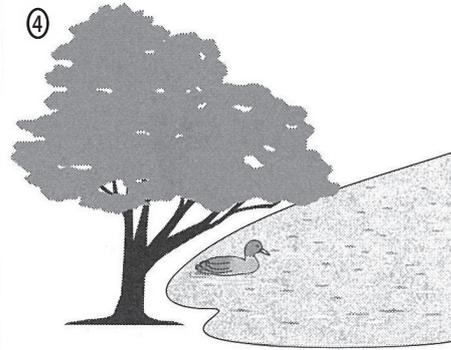
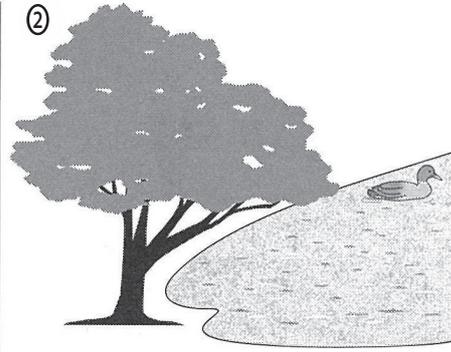
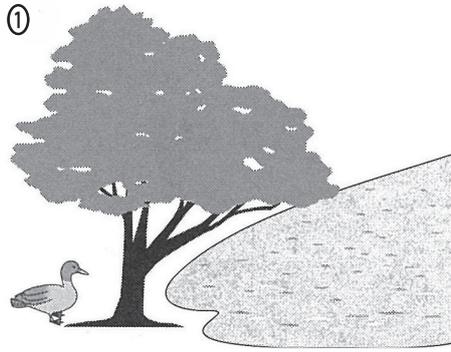


④



問 6

6



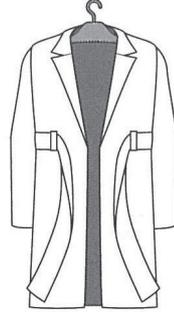
問 7

7

①



②



③



④



これで第 1 問 B は終わりです。

(下書き用紙)

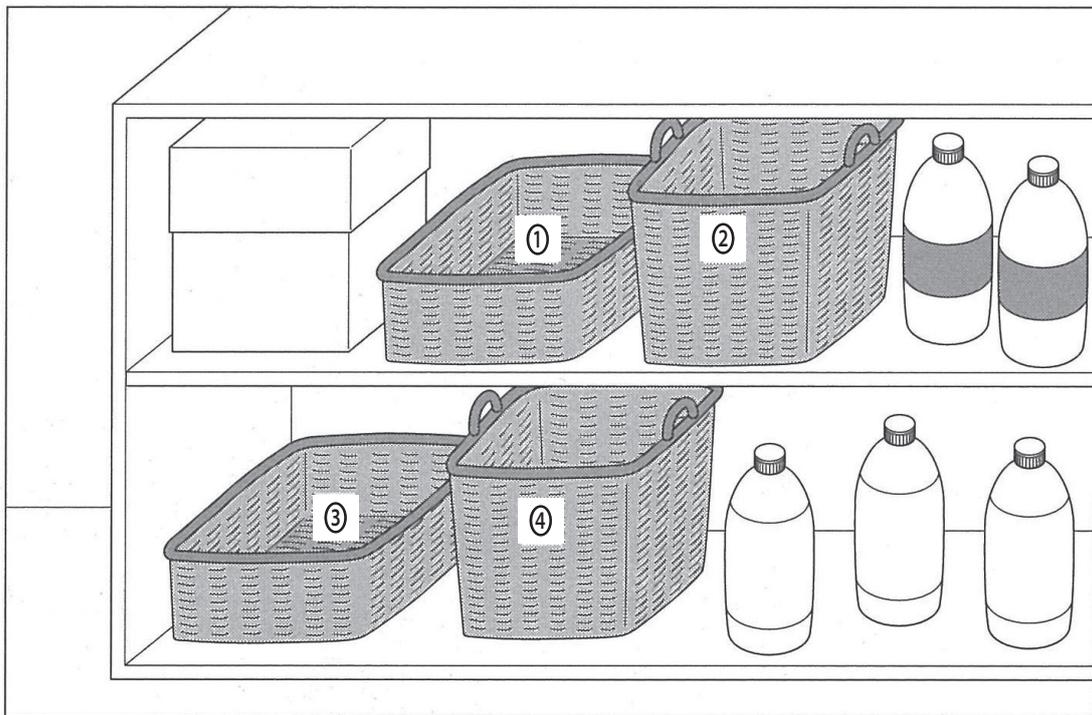
英語（リスニング）の試験問題は次に続く。

第2問 (配点 16) 音声は2回流れます。

第2問は問8から問11までの4問です。それぞれの問いについて、対話の場面が日本語で書かれています。対話とそれについての問いを聞き、その答えとして最も適切なものを、四つの選択肢(①~④)のうちから一つずつ選びなさい。

問8 部屋の片づけをしています。

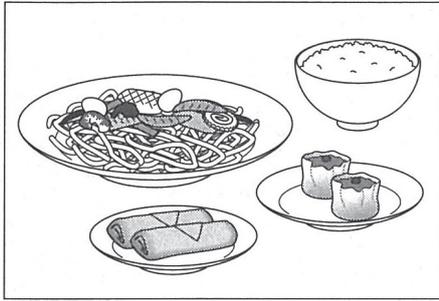
8



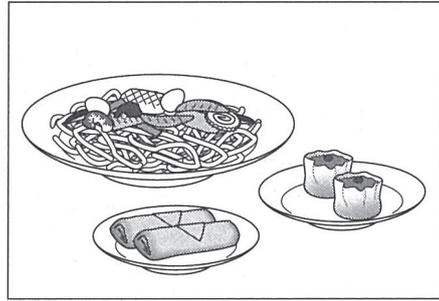
問9 店員が、客から注文を受けています。

9

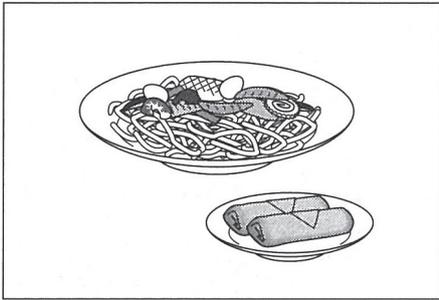
①



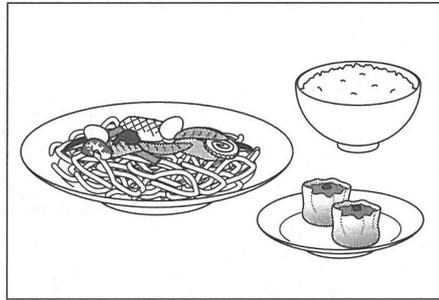
②



③



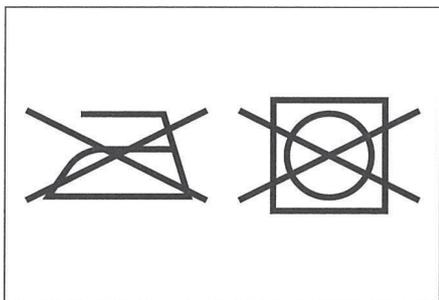
④



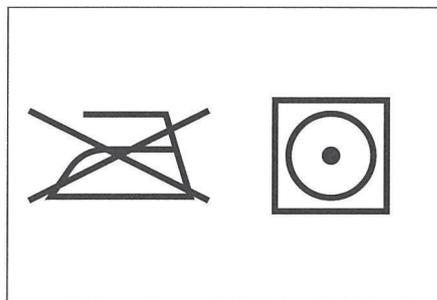
問 10 息子が、母親にシャツの取り扱い表示について尋ねています。

10

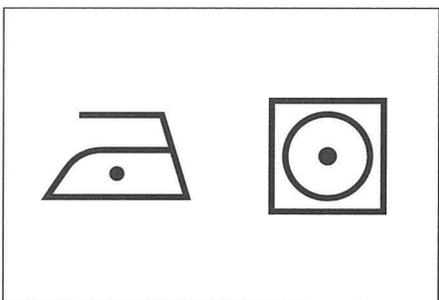
①



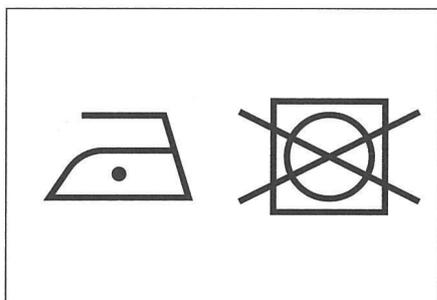
②



③

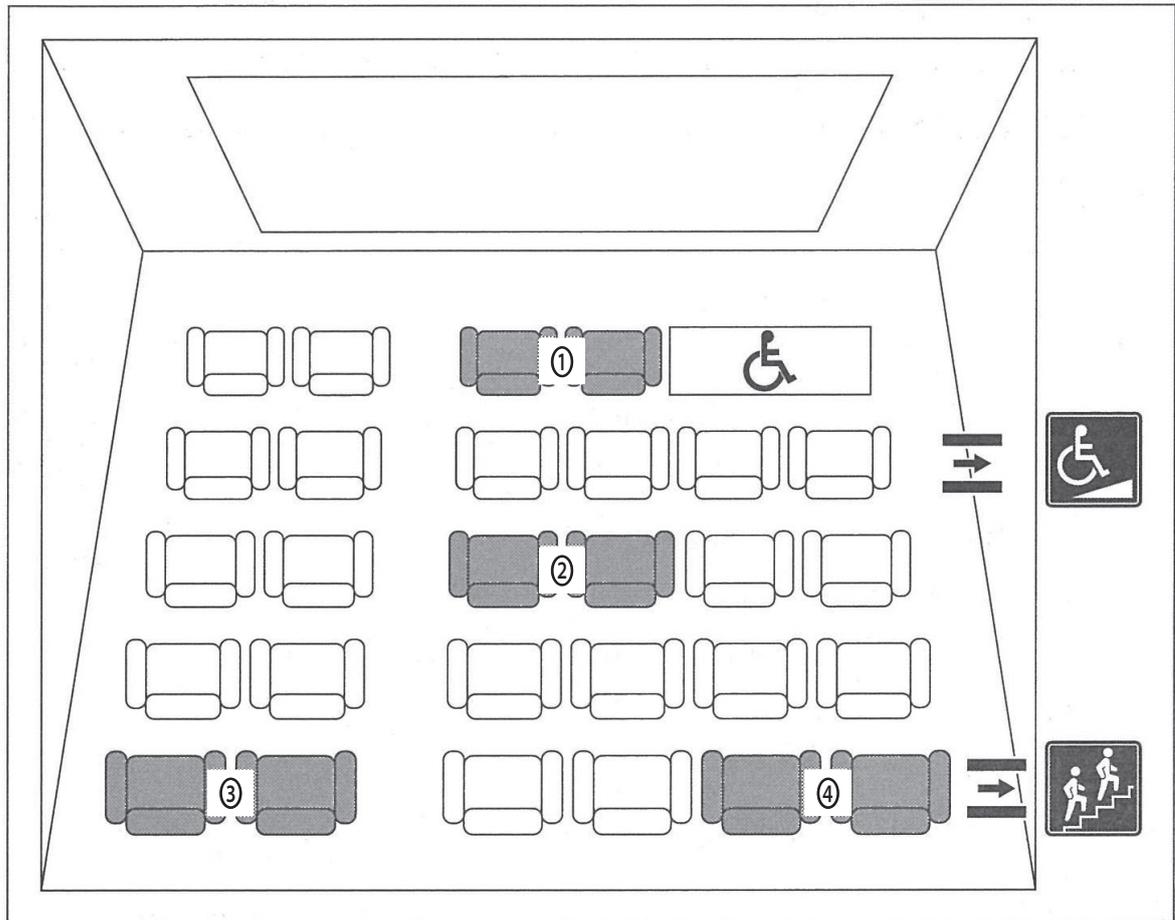


④



問 11 映画館のシートマップを見ながら座席を決めています。

11



これで第 2 問は終わりです。

第3問 (配点 18) 音声は1回流れます。

第3問は問12から問17までの6問です。それぞれの問いについて、対話の場面が日本語で書かれています。対話を聞き、問いの答えとして最も適切なものを、四つの選択肢（①～④）のうちから一つずつ選びなさい。（問いの英文は書かれています。）

問12 学校で、友人同士が話をしています。

What is the boy likely to do?

12

- ① Hurry to the train station
- ② Stay at school with the girl
- ③ Tell the girl to wait for him
- ④ Wait for the rain to stop

問13 病院の受付で、男性が次回の予約を取っています。

On which date will the man go to the doctor?

13

- ① March 1st
- ② March 2nd
- ③ March 3rd
- ④ March 4th

問14 男性が女性と話をしています。

What is the man likely to do?

14

- ① Buy a shoulder bag with his sister
- ② Choose a birthday gift for his aunt
- ③ Find a store with his mother
- ④ Get a handbag for his mother

問 15 観光案内所で、観光客が質問をしています。

Why is the woman disappointed? 15

- ① American art is not on display.
- ② Asian art is not exhibited today.
- ③ The museum is now closed permanently.
- ④ The website is temporarily not working.

問 16 コンピューターの前で、生徒同士が話をしています。

Why is the boy having a problem? 16

- ① He didn't enter a username.
- ② He didn't use the right password.
- ③ He forgot his password.
- ④ He mistyped his username.

問 17 女性が男性と話をしています。

What does the man think about the concert? 17

- ① It should have lasted longer.
- ② It was as long as he expected.
- ③ The performance was rather poor.
- ④ The price could have been higher.

これで第 3 問は終わりです。

第4問 (配点 12) 音声は1回流れます。

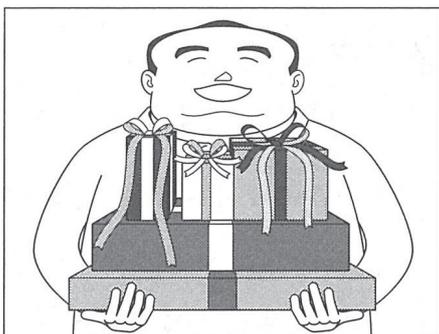
第4問はAとBの二つの部分に分かれています。

A 第4問Aは問18から問25までの8問です。話を聞き、それぞれの問いの答えとして最も適切なものを、選択肢から選びなさい。問題文と図表を読む時間が与えられた後、音声がかかります。

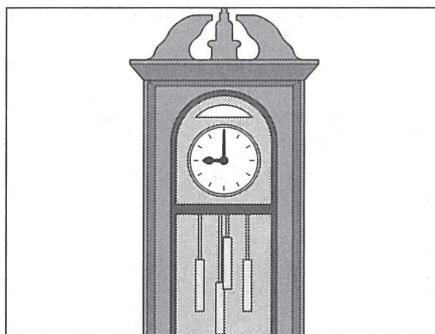
問18～21 友人が、子どもの頃のクリスマスの思い出について話しています。話を聞き、その内容を表した四つのイラスト(①～④)を、出来事が起きた順番に並べなさい。

18 → 19 → 20 → 21

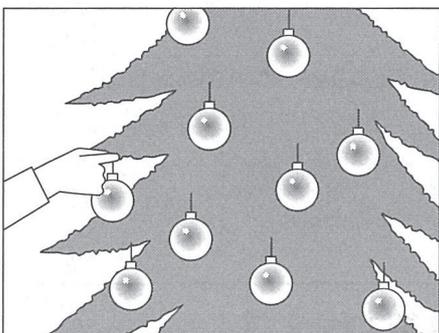
①



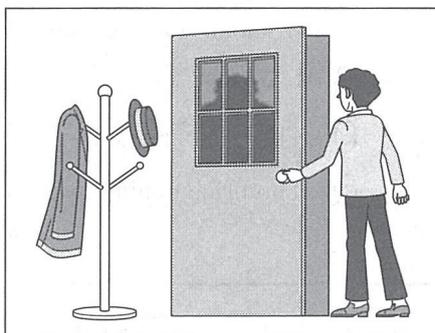
②



③



④



問 22 ~ 25 あなたは、留学先で、集めた衣類などを整理して福祉施設に送るボランティア活動に参加しています。話を聞き、次の表の四つの空欄 ~ に入れるのに最も適切なものを、五つの選択肢 (①~⑤) のうちから一つずつ選びなさい。
選択肢は 2 回以上使ってもかまいません。

Collected Items

Item number	Category	Item	Box number
0001	Men's	down jacket	<input type="text" value="22"/>
0002	Men's	belt	<input type="text" value="23"/>
0003	Women's	ski wear	<input type="text" value="24"/>
0004	Boys'	ski wear	<input type="text" value="25"/>
0005	Girls'	coat	
0006	Men's	cotton sweater	

- ① Box 1
- ② Box 2
- ③ Box 3
- ④ Box 4
- ⑤ Box 5

これで第 4 問 A は終わりです。

B 第4問Bは問26の1問です。話を聞き、示された条件に最も合うものを、四つの選択肢（①～④）のうちから一つ選びなさい。後の表を参考にしてメモを取ってもかまいません。状況と条件を読む時間が与えられた後、音声の流れます。

状況

あなたは、来月の読書会で読む本を一冊決めるために、四人のメンバーが推薦する本の説明を聞いています。

あなたが考えている条件

- A. 長さが250ページを超えないこと
- B. 過去1年以内に出版されていること
- C. ノンフィクションで、実在の人物を扱っていること

Book titles	Condition A	Condition B	Condition C
① <i>Exploring Space and Beyond</i>			
② <i>Farming as a Family</i>			
③ <i>My life as a Pop Star</i>			
④ <i>Winning at the Olympics</i>			

問26 26 is the book you are most likely to choose.

- ① *Exploring Space and Beyond*
- ② *Farming as a Family*
- ③ *My life as a Pop Star*
- ④ *Winning at the Olympics*

これで第4問Bは終わりです。

(下書き用紙)

英語（リスニング）の試験問題は次に続く。

問 27 ワークシートの空欄 に入れるのに最も適切なものを、四つの選択肢 (①～④) のうちから一つ選びなさい。

- ① individual tasks that must be completed for a regular salary
- ② job opportunities that are open for digital platform developers
- ③ temporary work that is done by independent workers
- ④ work styles that are not determined by the period of contract

問 28 ~ 31 ワークシートの空欄 ~ に入れるのに最も適切なものを、六つの選択肢 (①～⑥) のうちから一つずつ選びなさい。選択肢は2回以上使ってもかまいません。

- ① advertising
- ② flexible hours
- ③ lower expenses
- ④ project work
- ⑤ service jobs
- ⑥ stable income

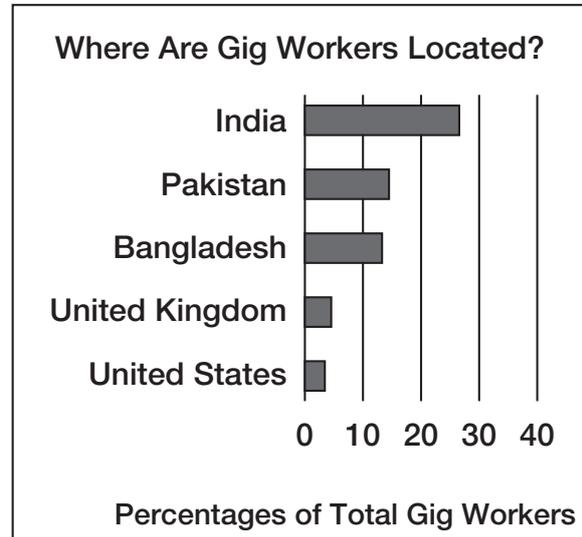
問 32 講義の内容と一致するものはどれか。最も適切なものを、四つの選択肢 (①～④) のうちから一つ選びなさい。

- ① Companies can develop more skilled workers through permanent employment.
- ② Gig workers sacrifice their work-life balance to guarantee additional income.
- ③ Lack of contracts is the main obstacle in connecting companies and workers.
- ④ The gig work model is driving new discussion on how society views jobs.

第 5 問はさらに続きます。

問 33 講義の続きを聞き、下の図から読み取れる情報と講義全体の内容からどのようなことが言えるか、最も適切なものを、四つの選択肢 (①~④) のうちから一つ選びなさい。

33



- ① A majority of gig workers in South Asian countries are highly specialized.
- ② Canada and the United States are competing for online platform services.
- ③ Global demand for gig work is greater than the number of employees available.
- ④ The ease of hiring workers across international border is a benefit of gig work.

これで第 5 問は終わりです。

第 6 問 (配点 14) 音声は 1 回流れます。

第 6 問は A と B の二つの部分に分かれています。

A 第 6 問 A は問 34・問 35 の 2 問です。二人の対話を聞き、それぞれの問いの答えとして最も適切なものを、四つの選択肢 (①～④) のうちから一つずつ選びなさい。(問いの英文は書かれています。) 状況と問いを読む時間が与えられた後、音声の流れます。

状況

Julia が、Tom と料理について話をしています。

問 34 What is Tom's main point? 34

- ① Certain dishes are difficult to make.
- ② Imagination is an important part of cooking.
- ③ Some ingredients are essential for flavor.
- ④ Successful recipes include many steps.

問 35 What does Julia think about cooking? 35

- ① Cooking creatively is more fun than following a recipe.
- ② Cooking with feeling is the highest priority.
- ③ It is easy to make a mistake with measurements.
- ④ Preparing food requires clear directions.

これで第 6 問 A は終わりです。

B 第6問Bは問36・問37の2問です。会話を聞き、それぞれの問いの答えとして最も適切なものを、選択肢のうちから一つずつ選びなさい。後の表を参考にしてメモを取ってもかまいません。状況と問いを読む時間が与えられた後、音声の流れます。

状況

旅先で、四人の学生（Anne, Brian, Donna, Hiro）が、通りかかった店の前で話しています。

Anne	
Brian	
Donna	
Hiro	

問36 四人のうちエコツーリズムに賛成しているのは何人ですか。四つの選択肢（①～④）

のうちから一つ選びなさい。

36

- ① 1人
- ② 2人
- ③ 3人
- ④ 4人

問 37 会話を踏まえて、Brian の考えの根拠となる図表を、四つの選択肢 (①~④) のうちから一つ選びなさい。

37

<p>①</p> <p><u>Economic Benefits from Reefs</u> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>Category</th><th>Percentage (%)</th></tr> <tr><td>Fishing</td><td>7</td></tr> <tr><td>Real Estate</td><td>27</td></tr> <tr><td>Tourism</td><td>66</td></tr> </table>	Category	Percentage (%)	Fishing	7	Real Estate	27	Tourism	66	<p>②</p> <p><u>Estimated Survival Rates of Coral Reefs if No Actions Are Taken</u> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>Time Period</th><th>Survival Rate (%)</th></tr> <tr><td>Before Human Impact</td><td>100</td></tr> <tr><td>By 2020</td><td>50</td></tr> <tr><td>By 2030</td><td>30</td></tr> <tr><td>By 2050</td><td>10</td></tr> </table>	Time Period	Survival Rate (%)	Before Human Impact	100	By 2020	50	By 2030	30	By 2050	10						
Category	Percentage (%)																								
Fishing	7																								
Real Estate	27																								
Tourism	66																								
Time Period	Survival Rate (%)																								
Before Human Impact	100																								
By 2020	50																								
By 2030	30																								
By 2050	10																								
<p>③</p> <p><u>Price of Red Coral</u> (million yen/kg)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>Year</th><th>Price (million yen/kg)</th></tr> <tr><td>2011</td><td>0.72</td></tr> <tr><td>2012</td><td>1.15</td></tr> <tr><td>2013</td><td>1.97</td></tr> <tr><td>2014</td><td>2.80</td></tr> <tr><td>2015</td><td>1.69</td></tr> </table>	Year	Price (million yen/kg)	2011	0.72	2012	1.15	2013	1.97	2014	2.80	2015	1.69	<p>④</p> <p><u>Travel Agencies Participating in Preservation Actions</u> (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><th>Action</th><th>Participating (%)</th><th>No Action (%)</th></tr> <tr><td>Clean-up</td><td>40</td><td>60</td></tr> <tr><td>Ecotourism</td><td>10</td><td>90</td></tr> <tr><td>Donation</td><td>10</td><td>90</td></tr> </table>	Action	Participating (%)	No Action (%)	Clean-up	40	60	Ecotourism	10	90	Donation	10	90
Year	Price (million yen/kg)																								
2011	0.72																								
2012	1.15																								
2013	1.97																								
2014	2.80																								
2015	1.69																								
Action	Participating (%)	No Action (%)																							
Clean-up	40	60																							
Ecotourism	10	90																							
Donation	10	90																							

これで第 6 問 B は終わりです。

